

会議録

会議の名称	男女平等推進センター企画運営委員会 平成28年度第4回 (H28.6.7～H30.6.6)
開催日時	平成28年9月27日(火曜日) 午後6時30分から午後8時30分まで
開催場所	男女平等推進センター1階活動室
出席者	委員：吉田委員長、白井副委員長、中村委員、田村委員、伊東委員、本橋委員、松尾委員 欠席：田崎委員 事務局：渡邊係長、杉山主査、編集委託(富山)
議題	1 第3回会議録の承認 2 情報誌パリテ17号、18号について 3 男女平等推進センター企画運営事業について 4 その他(次回開催日程等)
会議資料の名称	資料 ・第3回会議録(案)
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>○会議内容 《開会》</p> <p>1 第3回会議録の承認 委員長 第3回会議録の承認について何かあるか。 ・異議なし 委員長 ○では第3回会議録を承認する。</p> <p>2 情報誌パリテ17号、18号について 事務局 最終校であるため、今までの訂正箇所については、修正がなされたといえるが、何かその他にあるか。 ・ライブラリーの文体をである調に統一されたい。 ・6pの女性活躍推進法で扱われているイラストで、認定えるぼしマークを現しているように見えない。 ・もうすこし、えるぼしマークに近いイラストにしてほしい。 事務局 棒田先生から文章を修正したい要望があったので報告する。次の文を追加した</p>	

い。「また、赤ちゃんは泣くのが仕事という言葉も死語となり、泣いたら日中でも窓を閉めるママが増加。」

- ・その後の文脈を考えると、「みんなで子育て」とあるのは、「地域で子育て」の方が分かりやすいとおもうが、直すことは可能か。

事務局

先生からいただいた文章が間違っているのであれば、修正の必要があるが、今回の場合は、修正しない方がよろしいかと。

- ・了解した。

委員長

他には無いようなのでパリテ17号については、校了とするがよろしいか。

○異議なし

事務局

ありがとうございました。

早速ですが、18号の編集方針を話したい。

- ・会議日程を確認してほしい。

事務局

まだ、決定はしていないが、一応スケジュールとしては、10月・12月に開催を予定したい。

委員長

10月21日（金）と12月9日（金）午後6時半からとするがいかがか。

- ・異議なし

委員長

まだ、出席予定の委員がみえてないので、最終決定は後へ送る。

事務局

記事の内容についてですが、まず特集についてどのようなものにしていきたいか、テーマの様なものでもよい。

委員長

事務局の提案についていかがか。

- ・今までは、男性を取り扱ったものだったので、女性の話はどうか。元気に活躍をしていることをとりあげたい。
- ・個人に特化した内容では話がせまくなるので、広がりのある内容を提供できるものを望みたい。
- ・サクセス系については今回のテーマでは扱わない方がよい。
- ・i tママ（サイト）やパワーウーマン（団体）といったところを扱っていてもよい。
- ・ママそらというのを聞いたことがある。
- ・起業でも企業活動（営業）が中心になっているのは回避した方がよい。
- ・浅川さん（市事業ハンサムママの産業振興課の受託者）などもよいかも。
- ・起業がらみ、ママの再就労、若いおかあさんにアピールできる内容にしていきたい。

委員長

新しい委員（松尾）がお見えになったので、ご本人からそして、他の委員から自己紹介をお願いします。

<自己紹介省略>

○みなさん、よろしく願います。

委員長

引き続き、情報誌パリティ18号の編集方針について検討する。

事務局

インフォメーションの内容で取り上げたいものを検討願いたい。

- ・起業がらみで、地域で実施している事業は何かあるのではないか。
- ・女性の活躍推進・働き方改革についてはどうか。
- ・西東京市で実施する起業について
- ・マタハラ防止に関する法の改正について

事務局

次号では特集は3頁、中身は女性に関するもの、できれば起業に関するもの。インフォメーションは1頁でマタハラ。6頁目はパリティだより。ライブラリーとステキに男女平等参画の構成でよろしいか。

- ・団体紹介はどこになるのか

事務局

女性史研究会になると思う。あとライブラリーと編集後記の担当を決めていただきたい。

委員長

編集後記は松尾・吉田・伊東・田崎。ライブラリーは、松尾・本橋・白井としたい。

- ・異議なし。

事務局

先程お話しした編集工程での、12月までの会議日程を決めただけだと助かる。

委員長

先ほどの話では10月21日、12月9日のいずれも金曜日を予定したい。

- ・開始時間を午後7時としてもらえないか。

事務局

時間を変更することは、不可能ではないが、保育のこともあり諸事情を考慮すると午後6時半以降の時間はできるだけ避けたい。

委員長

事務局提案の10月21日と12月9日のそれぞれ金曜日、午後6時30分からとしたいが。

- ・異議なし

○10月21日と12月9日の金曜日とする。

3 男女平等推進センター企画運営事業について

委員長

男女平等推進センター事業について、提出された企画案を検討する。

- ・ペアレントトレーニングは都合により取り下げて、BPプログラム“赤ちゃんがくるよ”を追加提案する。<説明省略>
- ・レインボー座談会と家庭・学校・地域で考えたい『子どもがLGBTだったら?』を提案する。<説明省略>

- ・レインボー座談会は10月22日の開催とあるが、日程的に無理がないか。

事務局

確認であるが、団体が実施する講座・講演会等を承認し、補助・支援するものではなく、当初から市事業として企画し、センターが実施する事業であることが、企画提案事業という。市事業の実施スケジュールとして、広報の関係もあり2か月以上は、前もって大筋だけでも決まっていないと実施できないものと理解してほしい。

- ・企画提案の趣旨は理解できた。
- ・居場所のない男、時間がない女、そしてこれから・・・の提案をする。＜説明省略＞
- ・水無田気流を講師としてお願いするには、メジャーすぎないか。最近人気急上昇の方だと思う。
- ・あと何回講座を開催することが可能か。

事務局

3回は実施することが可能と考える。

- ・いつまでに提案することができるか。

事務局

今回の会議までであれば、スケジュール的には間に合うものといえる。

委員長

まだ、1月から3月に講座を企画することができるとのこと。次回10月21日の会議の時に企画提案をしても間に合うので、新委員の松尾氏にも機会を設けられることもあり、全員出揃った状態で、企画を承認していきたいと思う。いかがか。

- ・異議なし

○次回の開催を10月21日（金）午後6時30分とする。

委員長

では、本日は散会とする。

○ ありがとうございます。

《閉会》